常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 営業部専用1210 編集部1269

校長追い出しに強い反撃

委員會総辞職も考慮

四倉 教育長は急きょ出縣

(昨報)教員異動にからむ教育長の独断専横から、教育委員はじめ父兄らをふんがいさせている四倉小学校長藥谷氏の追い出し(町ではこう評している)は本紙で報導されたことから更に大きな反響を呼んでいる。同町教育委員会では事態を収拾するため緊急委員会を招集、吉田町長、新妻議長も含めて今後の対策を協議したが、このような不明ろうな教育行政が行われたことは委員会にも責任があることだから総辞職すべきであるという意見も飛び出し更に波もんを投げている。事態の意外な進展に渡辺教育長は二十八日急拠出県、すでに出県最終異動の打合せを行つている風間県教委石城出張所長らと前後策を協議しているが、あすの異動発表を前にその成り行きは大いに町民の関心を集めている。

承知した覚なし

憤慨するPTA会長

渡辺教育長は昨報の通り新妻PTA会長の名前を出して「赤井小校転任を承諾したから赤井小校に行つて貰い度い」と藥谷校長に転出を要求したものだが、このことについて新妻PTA会長には一言の相談もかけずまた同意を求められたことはないので、このことを知つた新妻会長はふんがいして昨日二十八日早朝教育長に対して「私を偽つて、藥谷校長を了承させたとはふとどきせんばんだ」と怒つたことから教育長はびつくりしてこと重大とばかり二十八日午前十一時二十四分平発で福島に向つた福島(飯坂婦人会館)には県教委平出張所長風間氏と平教育長長谷川氏が郡内の教職員人事異動問題で待機しているため、一刻も早くこの人事問題(藥谷校長に対する赤井小校転任)を何とか助けて貰はなくては自分(渡辺教育長)の首が危ないと思つて馳つけたともいわれている一方地元教委会では二十九日午前十時に委員を緊急召集して役場で開き、吉田町長、新妻議長を加えて今後の態度などを協議したが、委員の中にはこのような不明ろうな教育行政が平然と行うような教育長が居る限り総辞職を断行しても反省を求めるという強い意見もあり、今後の成りゆきは注目されている。

藥谷校長の話

「私はこんどの人事問題には何んとも云うことが出来ない、人事異動の発令でははつきり決定すれば、私の内心を打明けることが出来るが、今のところ何んとも云えない」とノーコメントである。

教育長の退陣望む

児童と先生のために

教育長に対する一般からの不平不満は、このような独断的な人事では子供達を安心して学校にやることも出来かねるし、子供達に及ぼす影響は大きい、先生方としても今人事の問題で頭を悩しせんせんきようきようとしている折にこんどの問題では今後に於ける児童に対する教育指導にひびが入つたようだし、この際教育長に辞職してもらいたいと云う声が強いようであるが、ここで教育に認識のある三、四人の方の話を聞いてみた。

教育委員 小湊秀一氏談

「私は昨日の新聞に出ているように委員は重大な立場にあり、委員として責任を持つているし何時でも辞職する考えであるが、他の委員も辞職する積りのようだ。今迄の教育長は何事に於いても不明朗な点があつたし、四倉町としても臭いものにはふたをしろと云う考えがあつたが、この際児童のためにも、先生方のためにも教育長を辞めさせるべきであると思う」

前教育委員 額賀毅氏談 夕刊を見てびつくりしたが渡辺教育長はこの位のことは、やりかねると思つた。私が教育委員時代にもこのようなことがあつたそれは前花沢幼稚園長の月給と任期のことであるが、委員会を無視して変更したことがあり、委員会の席上で渡辺教育長に対して辞職を勧告したことがあるが、このような謀略的の教育長を置いては父兄の一人として非常に心配であり、この際、辞めるべきであると思う」

PTA会長新妻政雄氏の話 PTAと云うものは児童の幸福と増進を願うためにあくまでも学校を中心に協力することであり、このような関係上PTAが学校の人事に関することについては何んらの発言権を持つていない。それにタツチすべきものではない故に教育長から了解を求められた事は一度もないし求められてもこれに私は何んらの発言をすることは出来ない。教育長は如何なる意見のもとに藥谷校長に対して私が了解したようなことを云つてあつたが私は不可解にたえない。私は昨日早速教育長に抗議を申込んだ。この際、町の不名誉でもあるし、小校児童の今後の幸福のためにも辞めてもらいたいと思う」

佐藤校長(平一)轉出か

教員異動あす發表

県教委発足以来の大異動とみられている年度末の教員異動はいよいよあす午前中に発表される。石城地区では大物校長とし平一小の佐藤勝海校長が金透小に転出をうわさされているほか、昨報の通り四倉小校の藥谷校長が赤井小に、赤井小の高木昇太郎校長が植田小に、植田小の佐藤忠一校長が四倉小にそれぞれ転出が内定したともいわれるほか、県教委保体課の鈴木武雄氏(元磐女教諭)の平市内小校長への転出も予想されている。また退職組では平市内校長会の大御所新家三小校長の名もあげられたが保留の見通しが強い。しかし佐藤平一小校長が金透小に転出することが決ればこれにともない校長級も相当動くものとみられる。

土木に鈴木(喜政)氏

県会の新常任委員決る

県議会の新常任委員は二十八日決つたが石城地区選出議員の役割りは次の通りである。▽土木常任委員、鈴木喜政▽総務、高萩邦男▽農地林務、鯨文治、植田万治郎、大井川正巳▽商工労働馬目武之助本間政男、小野毅一▽厚生、会田亮

委員長に岡田氏選任

四倉町選管委

四倉町選挙管理委員会は二十七日午後一時から役場会議室で委員三名が集り、前委員長である高崎義雄氏から病気のため退職するとの辞表が出たため、緊急委員を召集協議した結果、委員長に岡田丑松氏(六九)=四倉町上仁井田字岸前=が選ばれ、補欠になつた委員を補充委員から佐藤左馬之助氏=四倉町=を選んだ。

40件の盗みを自供

磐城署では磐城市古港一〇一生れ住所不定無職柳田由正(三一)を窃盗の疑いで取調べていたが、自供によれば柳田は昨年十二月頃から本年三月十五日頃までの間に同市古港二八漁業野崎貞行さん物置から白米四斗入一俵を盗んだ外、同市江名小名浜町内の店舗など四十件十二万円相当の盗みを働き盗品は市内の各質屋に入れ遊興していたもの。

平市の春季大掃除日程

平市役所衛生課では春季大掃除を次の日程で実施するが、従来の成果をみると七十%弱という不成績であるため必ず実施するよう要望するとともに掃除に際しては床下及押入れ等日常掃除の行届かない処、汲取口及流口等は完全に手入れし衛生害虫発生をなくすよう注意している。なお当日は係員が指導に当る。

▽四月二十二日神谷地区◇二十三日草野地区◇二十四日夏井地区◇二十五日高久地区◇二十六日飯野地区◇三十日赤井地区◇五月二日旧市内(鉄北全域と新川以南並に鉄道以南の愛谷江筋を境界とした東方)◇五月六日旧市内前記以外地域◇七日平窪地区

活動目標が決る

平市社教地域活動

平市教育委員会が主体となつて実施している社会教育地域活動は年々活発化して現在では五十一地域の多きに達している。このため本年度も次のような活動目標を樹てて各地域ごとに運動を展開することになつた。

◆社会教育施設の充実=会館の設置、設備の充実◆一般教養の普及誘導=図書の利用、文化講座、成人学校、婦人会青年会等の出席◆子女教養上の関心振起=PTA、母親学級、郊外指導不良化防止◆勤労青年教育の振興=青年学級の入学◆視聴覚教育の普及=ナトコ、幻灯等の利用◆体育及レクリエーションの振興=野球、ハイキング、海水浴等◆生活の合理化促進=台所改善、時間励行、虚礼廃止、環境衛生、新生活運動◆産業精神の昂揚=産業講話、座談会等に出席◆自治行政に協力=選挙、納税、防火、衛生等。

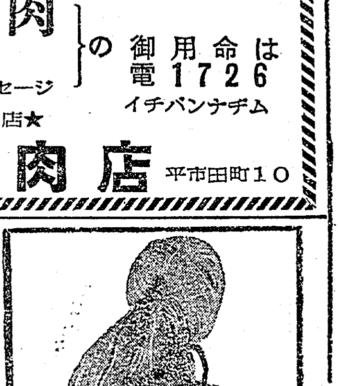
本社来訪 福島に栄転となつた平署の梅田五月部長は転任挨拶のため二十九日本社来訪。

御婚礼家具調度品 特売奉仕中 三重タンス各種 洋服タンス ベビータンス 鏡台・針箱 伊東家具店 平市新川町 電464

特選 牛・豚・肉 (福島ハム製品) ハム・ベーコン・ソーセージ の御用命は 電1726 イチバンナデム ★迅速配達の店★ 広越肉店 平市田町10

銘菓 平凡

男女店員急募(数名) ▽年令二十才前後 ▽学歴不要 ▽通勤可能の者 右御希望の方は履歴書持参下さい ◎委細面談 鈴木勘氏商店 第一店平市一丁目店電一六三八 第二店平市平和通り店電七三三



ダイヤモンド毛糸 春色全色揃いました 半ポンド800円 ハシモトヤ糸店 平市銀座街 TEL14

厚生医療指定病院 財団法人 竹林病院 本院 平市十五丁目十三番地 電話六〇八・八一一番 分病棟 平市小太郎町十三番地 電話一二七四番

石炭 コークス 火力の強い 火持の長い カスの少い 徳用石炭 ◆電話三七番・二三七番へ 一俵よりお届けいたします 平市田町 常磐炭礦販売会社

味自慢 寿し… 割烹… 御料理… 仕出し承ります …和洋食… …中華そば… (出前 迅速) 奈加や 平市 才槌小路 TEL 395

電気スタンドは吉田電気 平市2丁目

平にて万国料理の味わえる店 大衆食堂 満腹 平市三田小路電 二一二〇

笛の詩　30

海鳥の章　13

えと文　谷田部風太郎

「ほほう。つまらんことをしましたなあ。それで、……。」
「それで困つとるのじや。考えても見なかつた。全く以外な出来ことじやから……。」
仁平治の声が淋しそうに、船長の耳に入つた。仁平治は、明日の船が港に入るまで休みだと云う船長を相手に、ふだんは飲まぬ酒をくみ交しながら、自分の誤算と、栄子と啓介の一件を、しずんだ面もちで船長にに語つたのである。
「ふむ。わしもそのあんたが決めておつたと言う婿の庄太郎とか云う男の事は知らなかつたがしかし、それは、あんたの方がまずいのう、封建的と云う奴じやよ。」
「うむ。封建でも何でも良いが早くに話しておけば、こんな事にはならなかつたが。」
「いや、これで良かつたかも知れん。」
「……。」

「栄坊のためにも、あんたのためにも、…。」
「下手な慰めはいらん。お前にはわからんのじやよ。」
「はつはつはつ…。わしは、あんたより良く知つとる。わしがの二人を一緒にした様なものじやからなア…。」
「えつ？……。」

船長は、盃をもち上げ、片方の手で酒をつぎながら、ポートを降した一件を、仁平治に聞かせたのであつた。
「あの時、啓介君が戻らなかつたら、栄坊は死んだかも知れん。」「死ぬ！…」
「そうじやよ。それ程栄坊は思いつめとつたよ。美しかつた。美しい瞬間じやつたね。今のあの二人を引きはなす事は、二人を殺すことじやよ。庄太郎君とか云うのは、ことわつてしまえばよい。あの二人は、きつとあんたを幸福にして呉れる。わしもその権利があるのじやがね、はつはつはつ……。」
船長のこの話は、仁平治の暗い心に、さつとともつた燈火であつた。
「飲もう。オイボレ船長。」
仁平治の口から、朗らかに悪口がとんだ。
「おいきた。オイボレ亭主。」
二人の老人は、大声で笑つた。
二階の南向きの啓介の部屋でその時啓介は、あの机の上にかかつている風景画の仕上げをしていた。栄子もその後に坐つて二人はその大きな笑い声を耳にしたのである。
「楽しそうだね。」
「ええ。たつた二人きりの義兄弟ですもの。」
けれど二人には、階下の老人達がなぜ笑つたか、それは知る由もなかつたし、亦、今も知らずにいるのである。
栄子が今床の中で思い出しているのは、唯、あの机の上にかけてある十五号の風景画を、二人で仕上げしていた時、父とおじの、突拍子もない大きな笑い声が聞えて来たと云うことだけであつた。窓の外は、霧のかげがうすれていた。（つづく）

お酒　一良久　平市五丁目電三八

婦人會でも募金
宮小に愛の援助續く

内郷市宮小学校は去る十三日夜の不慮の大火で校舎の三分の二余を焼失、二千万円余の損害を出したが、これを心配して市婦人会（会長前野初子さん）が街頭募金を行うなど市内外からぞくぞくと見舞金が贈られ不幸に気を落している同校職員や生徒達を喜ばせている
同市婦人会では十五日から三日間同校大火見舞の街頭募金運動を行つたが、市民もこの婦人会の運動には非常に協力的で三万六千三百余円が集まつた。学校に何がよいかと相談したところ同校生徒は市内の各小、中学校に分散、収容されているのでオルガンが欲しいということなので早速注文、十九日六十一鍵のオルガン一台時価二万八千円相当を寄贈、残金では衛生施設用の体重計を贈ることになつた。
また常磐炭砿主婦の会連合会（会長三部ミチエさん）でも役員会議の結果、会員が金を出し合い同様のオルガン二個時価五万七千七百円相当を十九日贈つたのをはじめ同市未亡人会では三万円で衛生施設用の寝台、身長計、布団、毛布類などの寄附申込みを行つているこの他市内の内町みどり会では現金二千三百円、白水主婦の会では千円、金坂町名和ラジオ店では二千円、宮町魚商安斎一夫さんは茶わん五十個、市外では前県教育委員長黒木喜一氏、前校長の四倉町幼稚園長鈴木重顕氏、小川町長吉田万吉氏、石城連合会PTA会長阿部伝六氏らが各千円ずつを送金して来たのをはじめ、市内外からの見舞金は二十日現在で二万五千百円に達している。

片山保安部長栄転
後任は菊地氏

磐城市小名浜海上保安部長片山武夫氏は十五日付第七管区（門司）海上保安本部仙崎保安部長に栄転した。後任には八戸海上保安部長菊地武氏で三十一日着任の予定

指導制度を設立
保健体育の増進はかる

平市教育委員会では保健体育進展を図ろうと「三十二年度保健体育努力」事項を作成、徹底を期すことになつた。この努力事項のなかで新らしい試みとして平市社会体育指導の設置とその研修のほかスポーツの振興、学校体育の振興などがあげられている。その努力事項は次の通り。

◆学校体育の振興
◇小学校＝グループ学習の指導強化、基礎運動能力の向上、運動機能の発展的取扱いの重視、集団行動の指導強化、運動に関連する健康安全の指導徹底◇中学校＝合理的な実際的な年間計画の樹立、各運動内容の普偏的実施、体育施設用具の充実、体育行事並びに特別教育活動の適正化、運動選手の健康管理強化
◆社会体育指導組織の確立
◇平市社会体育指導員制度の設置と研修＝人口四百名に一名の社会体育指導員を設置する◇青少年野外活動の奨励＝教育キャンプ、野外旅行、登山、サイクリングなどの野外活動の実施◇各種スポーツの振興◇体力テストの実施◇日本体操祭の参加実施◇第七回音楽と体操の夕及び第七回市民体育大会開催◇関係機関、団体との密接な連携に基く各種スポーツ競技会の実施
◆学校保健の管理と指導の徹底
◇健康教育計画の改善とその活用◇学校における安全対策の樹立◇学校身体検査結果の活用◇児童生徒の保健自治活動の促進◇結核児童生徒の実態調査とその指導強化◇保健所との連携強化◇学校給食の普及充実◇学校給食の普及充実◇パンの品質向上◇学習指導の徹底

生産増に新威力
磐城セメント四倉工場

磐城セメント四倉工場＝太田竹次郎氏＝は昨年十一月十五日完成した、レポールキルン二基の増設で月産四万八千屯のセメントを生産しているがこんどは第二期工事として総工費十四億でレポールキルン（半湿式回転カマ）一基の増設工事を去る三月から着工しているこれが完成すれば月産六万四千屯になる。
一方同工場内にあるヒユーム管課＝製造係長山城浅治氏＝はこの程、東北一と云われるパツチヤプナント（コンクリートの配合装置機）が完成ヒユーム管販売に大きな威力を見せている。このパツチヤプナントは昨年十一月着工、総工費六百二十万円販完成したもので、高さ十三米、三階建で、これが出来ない以前は月産一千五百屯であつたが、現在は月産二千五百屯を生産、この機械は一人の運転で自由自在に動かすことが出来る東北では四倉だけしかないと云われ、現在はヒユーム管が東都、横浜方面、青森方面から注文が殺到主に水道、下水、農地用かんがい用水に使用され、ヒユーム管課は好景気を見せている。

今晩の映画

▼東映劇場　二日マデ
六、四〇　ちりめん駕籠
八、二〇　雨の花笠
▼世界館　二日マデ
七、〇二　警察官
八、三四　大阪物語
▼民劇　二日マデ
七、三〇　灰神楽の三太郎
八、三三　大番
▼ひかり座　一日マデ
六、一〇　ロック・アンドロール
七、〇五　わたしは夜を憎む
八、四五　夜の乗合自動車
▼聚楽館　八日マデ
六、四〇　陽気のせいデス
八、四〇　八月十五夜の茶屋
▼平館　二日マデ
七、〇五　青春の抗議
八、三五　婦人科医の告白

割烹　花　田町　電一三八九

今晩のラジオ

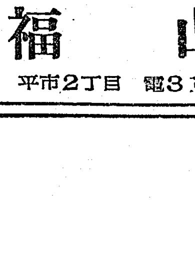
◆NHK（第一）
六、〇〇　子供の時間
六、三五　次郎物語
六、四〇　スポーツ便り
六、四五　四局通信
七、一五　録音ニュース
七、三〇　花の星座
八、一五　演芸独演会
九、〇五　ニュース解説
九、一五　歌謡劇
九、三〇　週間社会展望
一〇、一五　放送劇
一一、〇〇　きょうのニュース
◆ラジオ福島
六、〇五　トニーの童話
六、一五　赤胴鈴之助
六、四〇　永遠に答えず
七、一〇　録音ニュース
七、一五　中合アワー
七、三〇　歌う三人娘
八、〇〇　素人歌合戦
八、三〇　テルミーおしゃれミュージック
九、〇〇　明色歌謡ゲーム
九、三〇　ユーモア歌合戦
一〇、〇五　名作アルバム
一〇、一〇　夜の案内
一〇、三〇　夜の調べ
一〇、四〇　右門捕物帳
一一、〇五　時事解説

味覚の殿堂
特製　富士ランチ　カレーライス
味自慢　支那そば　カツ丼
★御商談に……会合に大広間を御利用下さい★
江戸前寿司　富士食堂　平市材木町　TEL 677

空飛ぶ関西旅行御招待付大売出し
3月20日～4月2日
期間中チケットをお忘れなく！
☆お買上げ100円毎に補助券1枚呈上　☆1500円毎に本券1枚呈上
☆当選洩れのお方に名入手拭又は化粧石鹸を進呈します
協同組合　平指定商連盟会

平指定商聯盟会　チケット大歓迎
祝御入学進学に
当店の　机　本箱　本立　を是非どうぞ
自家製造元　伊東家具店　平市新川町　電四六四

平指定商聯盟会　チケット大歓迎
高校合格おめでとう
学生靴は……
丈夫で優美で……
良心的な当店へ……
深谷靴店　平市中央通り　電一一六八

平指定商聯盟会　チケット大歓迎
㊗
御入学　御進学
おめでとうございます
◇各種豊富取揃え◇

福山　平市2丁目　電317

平指定商聯盟会　チケット大歓迎
荒物・雑貨
マイヅル石鹸
袋屋本店　平市五丁目　電五一六

平指定商聯盟会　チケット大歓迎
祝御入学・進学
只今　入学用品　特価販売中
小野栄呉服店　平市四丁目電五一五・九四七・一二九八